

■ 体育会野球部創部100周年ならびに安芸キャンプ50周年記念 ■
高知県・安芸市営球場に記念碑を建立
～ 1,000人を超えるOB・現役部員が切磋琢磨した思い出の地 ～

関西大学体育会野球部は、毎年3月上旬の約10日間、高知県・安芸市営球場（安芸タイガース球場）で春季キャンプを実施しています。このたび、昨年の創部100周年ならびに1965年から始まった安芸キャンプ50周年を記念し、安芸市の協力を得て同球場に記念碑を建立する運びとなり、下記のとおり除幕式を執り行います。

安芸市営球場は1965年、地域の野球少年のレベルアップや地域活性化を図るため、プロ球団のキャンプ誘致を目的に建設されました。同年から阪神タイガースが春季・秋季キャンプを実施しており（2012年より春季の1軍キャンプは撤退）、現在ではメイングラウンドをはじめ、サブグラウンドや安芸ドーム（屋内練習場）など充実した施設を備えています。

本学野球部は、阪神タイガースと同じ1965年から、タイガースと入れ替わる形で3月上旬にキャンプを実施しています。その経緯は定かではありませんが、当時1年次生で後に野球部監督、OB会長を歴任した木村憲治氏によると、当時タイガースで活躍していた本学OBの村山実氏（故人）が安芸市に直接かけあい実現した、と伝わっています。

剛速球で名を馳せた山口高志氏（元阪急ブレーブス、現本学体育会野球部アドバイザースタッフ）や、現役で活躍中の岩田稔投手（阪神タイガース）をはじめ、1,000人を超えるOB・現役部員がこの安芸の地で切磋琢磨してきました。近年の安芸キャンプでは、宿泊している旅館や球場周辺のゴミ拾いを毎朝実施し、過去には地元の中学校・高校の野球部員との合同練習や野球教室を開催するなど、長年お世話になっている安芸市への地域貢献活動にも取り組んでいます。この地には50年の長きにわたって、100年の歴史を誇る本学体育会野球部の系譜が受け継がれています。

記

- 1 日 時 3月6日（日） 10:00～10:30
- 2 場 所 高知県安芸市営球場
高知県安芸市桜ヶ丘町2248-1（土佐くろしお鉄道「球場前」駅下車すぐ）
- 3 出席予定者 横山 幾夫（よこやま いくお） 安芸市長
山本 諭（やまもと さとる） 安芸商工会議所会頭
森田 直志（もりた ただし） 安芸市教育長
楠見 晴重（くすみ はるしげ） 関西大学学長
早瀬 万豊（はやせ かずとよ） 関西大学体育会野球部監督
山口 高志（やまぐち たかし） 関西大学体育会野球部アドバイザースタッフ
その他安芸市関係者、大学関係者、現役野球部員 など

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax. 06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。

